

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 埼玉県戸田市笹目 5-7-14
氏 名 特定非営利活動法人 ENERGY代表理事 小山 英昭

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名			学童保育DOG！！六町クラブ									
2	学童クラブの所在地			郵便番号	121-0073		住所	東京都足立区六町4-2-27六町佐藤ビル3F					
3	設置・運営形態			民 設 民 営									
4	設置主体	名称		特定非営利活動法人ENERGY									
		住所		郵便番号	335-0034		住所	埼玉県戸田市笹目5-7-14					
		代表者		理事 小山英昭									
5	運営主体	名称		特定非営利活動法人ENERGY									
		住所		郵便番号	335-0034		住所	埼玉県戸田市笹目5-7-14					
		代表者		理事 小山英昭									
6	学童クラブ事業開始年月			令和	7	年	4	月					
7	認証学童クラブ事業開始年月			令和	7	年	4	月					
8	支援単位（※1）との状況	（支援単位名）	専用区画面積	（部屋名）	66.06㎡		（児童数で按分したときの1名あたりの面積）				2.13	㎡	
			児童数	31名									
			職員体制		放課後児童支援員（常勤）		2名		放課後児童支援員（非常勤）		3名		
					補助員（常勤）		0名		補助員（非常勤）		5名		
9	開所時間	平日	放課後から		20時		まで						
		土曜日・長期休業期間	8時	から	19時		まで						
10	国庫補助の有無			有									
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無			有									
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無			有									
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	30	日間提供		提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					42	（夏季休業期間の全日数）							
			有	冬季休業期間	8	日間提供		提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					13	（冬季休業期間の全日数）							
			有	春季休業期間	8	日間提供		提供方法	学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					11	（春季休業期間の全日数）							
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無			有	令和	10	年度	受審予定					
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）			有									
17	利用料	月額	9,000		円								
		協議書提出有無（月額利用料14,000円を超過する場合）											

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

活 動 内 容 の 詳 細

様式第 1 号における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
定期的に「子どもミーティング」を実施し、遊びや行事のアイデアを子ども自身から出してもらう。		

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		鬼ごっこ、ドッジボール、ブランコ、縄跳び、ダンスなど
「製作活動等」	毎 日		お絵かき、塗り絵、折り紙、工作、イベントなどを通じて、ランタン作り、オリジナル缶ケース、プラネタリウム、サイエンスアート等
「地域の文化等に触れる体験」	2	回	地域の文化等に触れる体験として、地域のお祭りや行事への参加、地域資源を活用した活動を実施している。 具体的には、地域で開催される祭りや行事において、子どもたちが地域の方々と挨拶を交わしながら見学・参加する機会を設け、地域の雰囲気や伝統的な催しに触れる体験を行っている。 また、足立区の伊興遺跡公園や郷土資料館等を活用した場所の訪問を通じて、地域の歴史や文化、地域の人々との関わりを身近に感じられるようイベントを設定する予定。
「自主学習」	毎 日		宿題サポート、自主学習プリント、読書活動
「児童の意見を反映させた行事」	5	回	児童の意見を反映させた行事として、日常的に子どもミーティングを実施し、子どもたちの意見や要望を把握している。 子どもミーティングでは、「やってみたい遊び」や「長期休暇中にやりたいこと」などの意見を出し合い、その中から実現可能な内容を検討して行事や活動に反映している。 例えば、子どもたちから出た意見をもとに、遊びやイベントの内容を決定し、長期休暇中の特別活動や日常のプログラムとして実施している。 このように、子ども自身が意見を出し、それが実際の活動につながる経験を通して、主体性や参加意識を育むことを大切にしている。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----